

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

宮崎県延岡市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	14億3389万円	5957万円
うち令和7年度 交付決定額	10億4617万円（73%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	3億8773万円（27%）	0円（0%）
残額	0円（0%）	5957万円（100%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆「のべおか生活応援商品券」配布事業 事業費：12億6939万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

エネルギーや食料品価格等の物価高騰が続いており全ての家庭に大きな影響を与えていることから、全世帯の世帯主に対して世帯人数に応じて1人当たり1万円分の生活応援商品券（電子版又は紙版）を配布することで、市民生活の負担軽減と市内消費の下支えを図る。

◆水道事業補助金 事業費：3億1556万円（R7補正を活用）

物価高騰による市民生活や市内事業者への影響を軽減するため、本市水道施設の利用者に対し5ヶ月分の水道料金の基本料金免除を実施する。

◆指定ごみ袋等作製管理事業 事業費：1億1881万円（R7補正を活用）

中東情勢の緊迫化による世界的な原油価格の高騰に伴い、ごみ袋の主な素材であるプラスチックの原材料価格が高騰していることから、指定ごみ袋作製委託料を増額することにより、市指定ごみ袋の価格を維持し、市民及び事業者の負担を軽減する。

◆学校給食支援金給付事業 事業費：1億150万円（R7補正を活用）

物価高騰に伴い、中学生がいる世帯の学校給食に係る食材費の補助として、学校給食調理場に対して学校給食支援金を給付することで、保護者の負担軽減を図る。

◆私立学校等給食等緊急支援金給付事業 事業費：1317万円（R7補正を活用）

物価高騰に伴い、小中学生がいる世帯の学校給食や弁当に係る経済的負担を軽減するため、その費用の一部を支援することで、保護者の負担軽減を図る。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定